

# 向こう1か月の天候の見通し

## 近畿地方（11月10日～12月9日）

大阪管区气象台

### 予報のポイント

- 平均気温は、1週目から2週目にかけては暖かい空気に覆われやすいため高いでしょう。3週目から4週目はほぼ平年並の見込みで、向こう1か月を平均した気温は高い見込みです。

### 1か月の平均気温・降水量・日照時間

		平均気温（1か月）	降水量（1か月）	日照時間（1か月）
近畿	日本海側	低 20 並 30 高 50% 高い見込み	少 30 並 30 多 40% ほぼ平年並の見込み	少 30 並 40 多 30% ほぼ平年並の見込み
	太平洋側		少 30 並 30 多 40% ほぼ平年並の見込み	少 30 並 40 多 30% ほぼ平年並の見込み
<p>数値は予想される出現確率です</p>		<p>平均気温（1か月）</p>	<p>降水量（1か月）</p>	<p>日照時間（1か月）</p>
		低い確率 (%) 50 40 40 50 高い確率 (%) <small>↑ 平年並も40%</small>	少ない確率 (%) 50 40 40 50 多い確率 (%) <small>↑ 平年並も40%</small>	少ない確率 (%) 50 40 40 50 多い確率 (%) <small>↑ 平年並も40%</small>


### 週別の天候

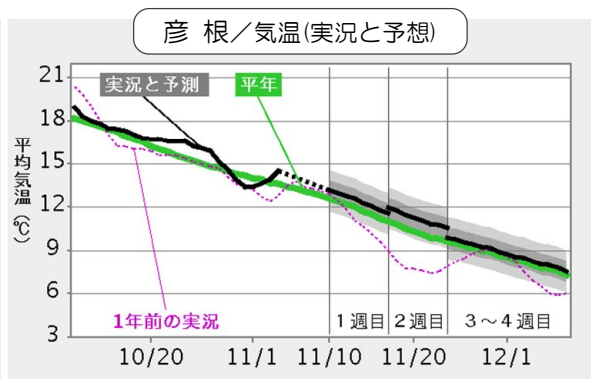
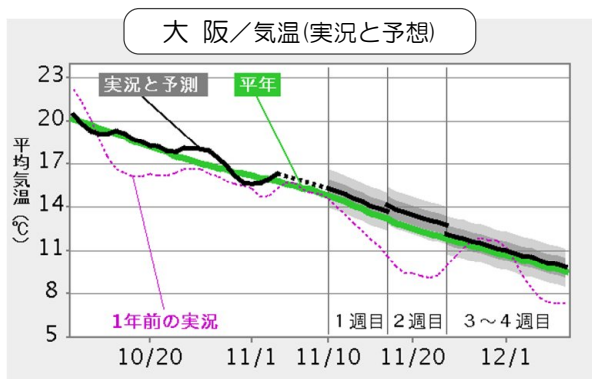
(1週目) 11/10～16	(2週目) 11/17～23	(3～4週目) 11/24～12/7
日本海側では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多い見込みです。	日本海側では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多い見込みです。	日本海側では、平年と同様に曇りや雨の日が多いでしょう。 太平洋側では、平年と同様に晴れの日が多い見込みです。

明日から1週間の、日別の天気や気温などは、週間天気予報 (<https://www.jma.go.jp/jp/week/>) を参照してください。


季節予報は、予測の確からしさに応じて、気温や降水量などを「低い（少ない）、平年並、高い（多い）」となる確率で表しています。「平年並」がどの程度の値になるのかについては、末尾の「参考データ（平年並の範囲）」をご覧ください。  
 確率をその大きさに応じ言葉で解説しています。詳しくは末尾の「参考データ（確率予報の解説）」をご覧ください。

## 週別の平均気温

	平均気温（1 週目） 11/10～16	平均気温（2 週目） 11/17～23	平均気温（3～4 週目） 11/24～12/7
近畿地方	低 20 並 40 高 40% 平年並か高い 見込み	低 10 並 30 高 60% 高い 見込み	低 30 並 30 高 40% ほぼ平年並 の見込み
 数値は予想される 出現確率です	平均気温（1 週目）	平均気温（2 週目）	平均気温（3～4 週目）
	低い確率 (%) 以上 50 40 40 高い確率 (%) 以上	低い確率 (%) 以上 50 40 40 高い確率 (%) 以上	低い確率 (%) 以上 50 40 40 高い確率 (%) 以上
	低い確率 (%) 以上 50 40 40 高い確率 (%) 以上	低い確率 (%) 以上 50 40 40 高い確率 (%) 以上	低い確率 (%) 以上 50 40 40 高い確率 (%) 以上



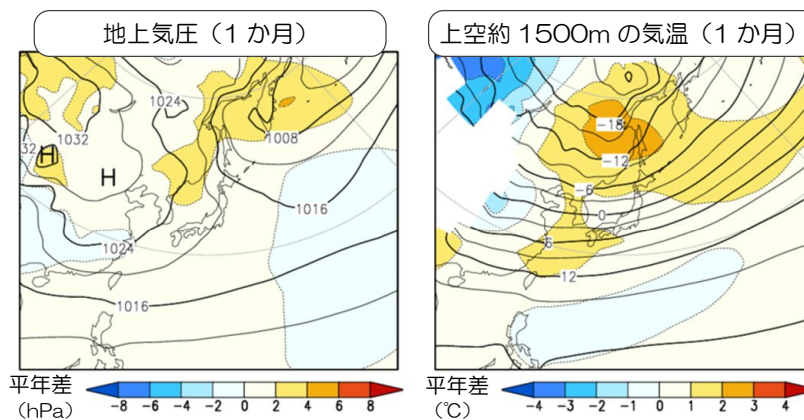
ほかの地点の気温（実況と予想）グラフは、  
気象庁ホームページ  
<https://www.data.jma.go.jp/gmd/cpd/longfcst/tjikeiretu/index.php>  
で公開しています。

 予想の気温は、週別の平均的な気温の見込みを黒い太線で表しています。信頼の程度が 40%の幅を濃い網掛けで、70%の幅を薄い網掛けで示しています。今年、昨年の実況は 7 日平均気温です。

## 数値予報モデルによる予測結果

1 か月平均の地上気圧（左図）は、日本付近では平年よりやや高い予測となっています。

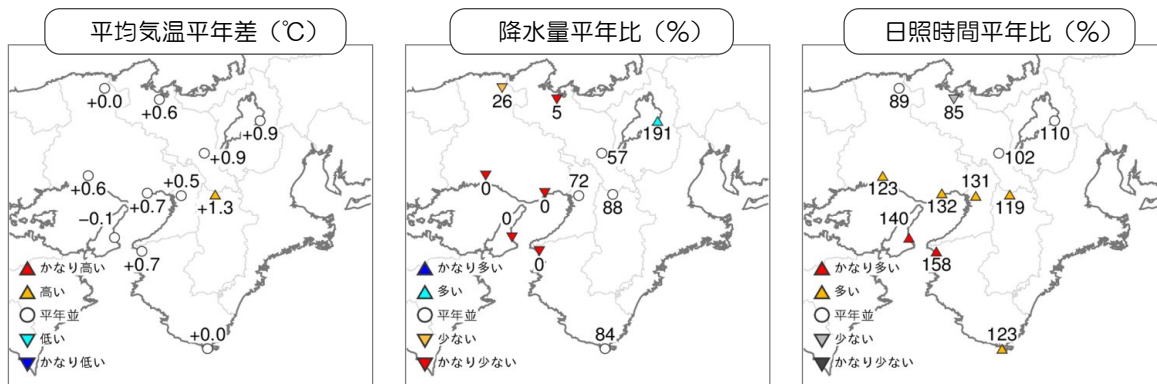
上空約 1500m の気温（右図）は、日本付近では北日本や沖縄・奄美を中心に広く平年より高い予測となっています。



季節予報では、よく似た初期値から出発した多数の数値予報結果を利用します（アンサンブル予報）。多数の結果の平均（上図など）から大気の状態を判断し、また結果のパラツキ具合から予報の信頼度や確率を計算します。

最近 1 週間の天候経過（実況） 11/1~7

日本海側では、高気圧に覆われて晴れた日もありましたが、期間のはじめと終わりは曇りや雨となり、大雨となった所がありました。太平洋側では、湿った空気の影響で曇りや雨の日もありましたが、高気圧に覆われて晴れた日が多くなりました。



(実況) 11/1~7		平均気温平年差	降水量平年比	日照時間平年比
近畿	日本海側	+0.6°C (平年並)	74% (平年並)	95% (平年並)
	太平洋側		38% (平年並)	129% (多い)

参考データ

● 平年並の範囲

	平均気温 (1 か月)	平均気温 (1 週目)	平均気温 (2 週目)	平均気温 (3-4 週目)
近畿地方	平年差：-0.4~+0.5°C	平年差：-0.6~+0.8°C	平年差：-0.8~+0.6°C	平年差：-0.4~+0.6°C
彦根	9.5~10.5°C	11.4~12.7°C	9.7~11.0°C	8.0~9.2°C
大阪	11.7~12.6°C	13.5~14.8°C	11.9~13.2°C	10.3~11.4°C

	降水量 (1 か月)	日照時間 (1 か月)
近畿日本海側	平年比：85~105%	平年比：93~109%
近畿太平洋側	平年比：60~119%	平年比：95~107%
彦根	55.0~83.2mm	103.1~122.8 時間
大阪	35.9~70.6mm	127.8~145.0 時間

「平年並」の範囲は、同時期の過去 30 年間（1981-2010 年）の値から統計的に求めています。30 年間のデータの中で「高い（多い）」「平年並」「低い（少ない）」となるデータの数が等分になるように「平年並」の範囲を決めています。すなわち、30 年間の 30 個のデータのうち、値が高い（多い）方から 11~20 番目となる 10 個のデータの値の範囲を、おおよそ「平年並」の範囲としています。また、実況の分布図にある「かなり高い（多い）」などは、高い（多い）方から 3 番目までの値に相当します。

● 晴れ日数と降水日数の平年値

	1 か月		1 週目		2 週目		3~4 週目	
	晴れ日数	降水日数	晴れ日数	降水日数	晴れ日数	降水日数	晴れ日数	降水日数
彦根	13.8 日	9.0 日	3.6 日	1.9 日	3.5 日	2.1 日	6.7 日	5.0 日
大阪	17.1 日	5.7 日	4.1 日	1.4 日	4.2 日	1.4 日	8.8 日	2.9 日

「晴れ日数」は「日照時間が可照時間の 40% 以上」の日数であり、「降水日数」は「日降水量 1mm 以上」の日数です。この 2 つは同じ日に起こることがあるため、「晴れ日数」と「降水日数」の両方に数えられる日もあります。

● 確率予報の解説（ここでは確率予報を次のような言葉で解説しています）

出現確率 (低い(少ない):平年並:高い(多い))	解 説
高い(多い) 確率が 50% 以上 (20:40:40)	高い(多い) 見込み 平年並が高い(多い) 見込み
平年並の確率が 50% 以上 (40:30:30) (30:40:30) (30:30:40)	平年並の見込み ほぼ平年並の見込み
(40:40:20)	平年並が低い(少ない) 見込み
低い(少ない) 確率が 50% 以上	低い(少ない) 見込み